

第5回流域委員会 議事要旨

日 時	令和8年8月19日(水) 14時00分から15時30分まで
場 所	松崎町役場 環境改善センター2F 研修室
出席者 職・氏名	委員長：田中 博通 (東海大学 名誉教授) 委 員：高井 則之 (日本大学 生物資源科学部 教授) 委 員：池野 文隆 (賀茂農林事務所 技監兼農村計画課長) 委 員：山本 一詞 (那賀川非出資漁業協同組合 組合長) 委 員：山本 公 (松崎町文化財保護審議会 会長) 委 員：土屋 宗三郎 (松崎消防団 団長) 委 員：関 真行 (松崎地区 区長代表) 委 員：船津 光信 (中川地区 区長代表) 委 員：高橋 工 (岩科・三浦地区 区長代表) 委 員：深澤 準弥 (松崎町 町長)
議題	(1)「那賀川水系流域委員会」設置要綱等の変更 (2) 第4回流域委員会の振り返り (3) 住民意見募集における意見と対応について (4) 河川整備計画(修正原案)について (5) 今後の予定について
配布資料	資料1-1 出席者名簿 資料1-2 座席表 資料1-3 設立趣意書 資料1-4 設置要綱、傍聴要綱 資料1-5 設置要綱(新旧対照) 資料2-1 これまでの審議と今後の予定 資料2-2 第4回流域委員会の振り返り(河川整備計画概要) 資料3-1 住民意見募集における意見と対応(概要版) 資料3-2 住民意見募集における意見と対応 資料4-1 那賀川水系河川整備計画(修正原案) 資料4-2 那賀川水系河川整備計画対比表

1 審議事項

- ・「那賀川水系流域委員会」設置要綱等の変更
- ・第4回流域委員会の振り返り
- ・住民意見募集における意見と対応について
- ・河川整備計画(修正原案)について
- ・今後の予定について

2 議事内容

■議事「「那賀川水系流域委員会」設置要綱等の変更について」

【事務局】

- ・委員一同、異議なし

※令和8年8月19日付けで施行。

■議事「第4回流域委員会の振り返り」

【事務局】

- ・委員一同、異議なし

■議事「住民意見募集における意見と対応について」

【高井委員】

- ・水門は津波到達時に完全に閉鎖することだが、通常時は開放されており、津波到達前に閉鎖完了するのか。

【事務局】

- ・既設の津波対策水門は、津波警報発令時にJ-ALERTと連動し自動閉鎖する仕組みとなっている。また、事務所に遠隔操作装置も備えており、自動閉鎖が作動しない場合でも閉鎖可能な体制を整えている。

【田中委員】

- ・東海地震だと2～3分で津波が到達するが、開閉時間は短くできるのか。

【事務局】

- ・災害時の参集体制の検証とともに、設計段階においてより迅速に閉鎖できる構造を検討していく。

【山本委員】

- ・海岸防潮堤の嵩上げの工事が進んでいるが、津波対策水門の着手は防潮堤の完成後になるのか。また、水門の完成予定時期を教えてください。

【事務局】

- ・完成時期については現段階では申し上げることはできないが、防潮堤に遅れることの無いよう、水門の早期の工事着手・完成に向けて努めていく。

■議事「河川整備計画（修正原案）について」

【高井委員】

- ・水辺環境の創出とは具体的にどのようなものか。

【事務局】

- ・今後の維持管理工事において、既存の瀬や淵を活かした形での土砂撤去などを考えている。

【高井委員】

- ・千葉県事例もあり、想定を超える豪雨への留意が必要である。

【田中委員】

- ・那賀川本川への排水路の吐き口が低い位置にあり、内水の排水状況が悪いと推測される。勾配の見直しや吐き口位置の変更は可能か。また、静岡県と松崎町が協力して対策を検討することは可能か。

【事務局】

- ・内水氾濫について、国の補助メニューと照らし合わせ、町と協力して取り組んでいきたいと考えている。

■議事「今後の予定について」

【事務局】

- ・委員一同、異議なし

3 審議の結果

- ・河川整備計画（修正原案）について了承を得たため、令和8年度中の計画公表を目指していく。

15時30分閉会

以上